

便利な情報

大分県外国人
総合相談
センター



便利な情報
外国人生活支援
ポータルサイト
(出入国在留管理庁)



便利な情報
災害時に必要な情報
(一般財団法人
自治体国際化協会)



便利な情報
災害のときに便利な
アプリとWEBサイト
(内閣府)



竹田市
生活応援
BOOK

たけたしせいかつ
TAKETA

おうえん



TEL. 0974-63-1111
〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650番地



この生活応援ブックは、一般財団法人自治体国際化協会の助成を受けて作成されました。



ようこそ竹田市へ

たけたし

INDEX

ようこそ竹田市へ	たけたし	P.1
市役所の案内	あんない	P.2
災害への備え	あいがい	P.3
緊急のとき	きんきゅう	P.4
ごみの分け方・出し方	ごみ	P.5・6
くらし	くらし	P.7
銀行・郵便	ぎんこう・ゆうびん	P.8
病気・けがをしたら	びょうき・けが	P.8
交通	こうつう	P.9・10
便利な情報	べんり	P.11



この「生活応援ブック」は、竹田市でくらす外国人のみなさんが、
安心して生活できるように必要な情報をまとめました。

竹田市ってどんなところ？

九州の真ん中あたり。

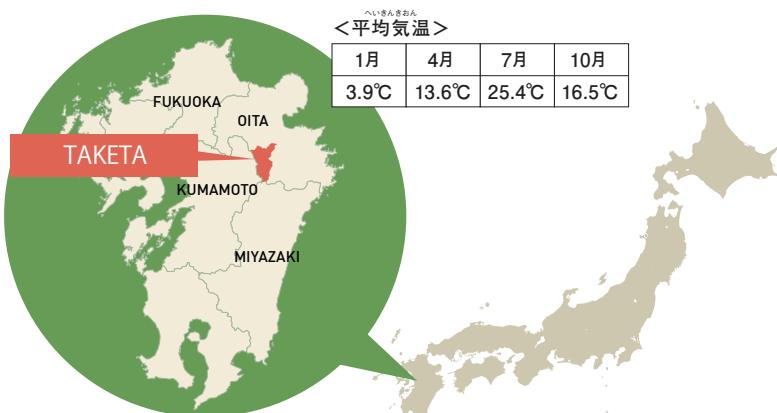
大分県の西側にある人口約2万人の小さなまちです。

ここには、古い歴史と文化がたくさんあります。

そして、農業と観光が盛んなところです。

竹田市の夏はとても暑く、気温が30℃を超えることもあります。

冬はとても寒く、雪が降ることもあります。



竹田市HP



市役所の案内



竹田市役所

〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650番地

電話番号 0974-63-1111

時間 月曜日～金曜日(土日・祝日は休み)8:30～17:00

主な窓口

担当課	主な手続き	電話番号
市民課	ごせき いんかんとうろく ねんきん	0974-63-4804
環境課	ごみ係	0974-63-4821
税務課	ざいしょめいの発行、納税相談など	0974-63-4803
保健健康課	かほけんじょうめいの発行、のうせきそんざんなど	0974-63-4810
社会福祉課	じんかくふくしきの発行、生活保護など	0974-63-4811
子育て世代包括支援センター	こぶくわいじゆんせんたー	0974-63-4823
上下水道課	すいどうにすること	0974-63-4836
高齢者福祉課	かいじょくふくしき	0974-63-4809
総務課	じちゅい ばうさい かん	0974-63-4800
学校教育課	がっこう きょういく そだん	0974-63-4833
商工観光課	かんこう じょうこう しんこう こくさいこうりゅう	0974-63-4807

荻支所

〒879-6192 大分県竹田市荻町惠良原1772番地7

電話番号 0974-68-2211

久住支所

〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住6161番地1

電話番号 0974-76-1111

直入支所

〒878-0402 大分県竹田市直入町大字長湯8201番地

電話番号 0974-75-2211



大きな災害のときは、いつもの生活ができなくなります。
竹田市でも自然災害(地震、台風、大雨など)が起こります。
災害に備えておくことが大切です。

問合せ先 総務課防災危機管理室 TEL 0974-63-4800

①災害の情報を確認しよう

災害の情報などを市内各所にあるスピーカーでお知らせします。
避難場所(にげる場所)を防災マップで確認しておきましょう。



防災マップ 英語版

おおいた防災アプリ

災害の情報が分かるアプリです。
ぜひQRコードからダウンロードして使ってください。
|言語|日本語、英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ポルトガル語、タガログ語、ネパール語



Android版

iOS版

②災害が起きる前に準備しよう

避難する(にげる)ときに、すぐに持ち出すものをバッグに準備しましょう。
【非常持出品(にげるときの持ち物)】
・水・食べ物(チョコやビスケットなど)・ラジオ・ライト・服など



③防災訓練(にげる練習)に参加しよう

災害がおきたときは、地域のつながりが助けになります。
地域の防災訓練に参加して、コミュニケーションを深めておきましょう。



24時間電話することができます。
お金はかかりません。緊急のときだけ電話してください。

119

けがや病気で救急車を呼ぶときや、
火事で消防車を呼ぶときの電話番号
救急車を呼びたいとき…救急です。人が倒れています。
火事のとき…火事です。家が燃えています。

110

交通事故や犯罪の被害にあったときに、
警察へ連絡(通報)するための電話番号



なにが起きているかを伝えたら、
次は場所、あなたの名前、電話番号などの質問に答えてください。

場所は、竹田市_____番地です。/_____バス停の前です。

私の名前は、_____です。

私の電話番号は、_____です。

※119や110は緊急用の電話番号です。相談や問い合わせはできません。



ごみの分け方・出し方

- ▶正しく分けられていないごみは持ていません
- ▶ごみは決められた袋に入れて出してください
- ▶ごみは決められた曜日の朝8:00までに出してください



燃やせるごみ

生ごみ(水切りをしましょう)、食用油(固めるか紙で吸い取りましょう)、紙のごみ、革やゴムのごみ、プラスチックのごみ、木のごみ。



ビン・缶

食べ物、飲み物のビンや缶。

●ビンと缶は一緒に入れてはいけません。●ふたは外して金属製のものは燃やせないごみ(黄)へ、それ以外は燃やせるごみ(白)へ入れてください。●中身をだして、水で洗ってください。●汚れが落ちないものは燃やせないごみ(黄)へ入れてください。



ペットボトル

ペットマークのついたペットボトルのみ。

●ラベルとキャップは外して、水で洗ってください。●キャップとラベルは廃プラスチックごみ(青)へ入れてください。●ラベルが取れない時は燃やせるごみ(白)へ入れてください。



燃やせないごみ

ガラス、金属、汚れたビン・缶、スプレー缶。

●割ったものは紙に包んで「キケン」と書いてください。●ガス缶・スプレー缶は必ず穴を開け、中身を空にしてください。●電池は小さい袋に入れてから出してください。



まわりの人の

迷惑にならないように
きちんとルールを守って
まちをきれいにしましょう。

問い合わせ先

環境課 TEL 0974-63-4821

竹田市清掃センター TEL 0974-68-2819

廃プラスチックごみ

プラマークのついたもの。
卵のいれもの、カップラーメンのいれもの、おかしの袋、ペットボトルのふた・ラベル。

●必ず水で洗ってください。



古紙

新聞紙、雑誌、ダンボールなどの古紙は
それぞれの種類に分けてから
必ずひもでまとめて出してください。



粗大ごみ

決められた袋に入らないものは粗大ごみです。

●粗大ごみは金属、ガラス、プラスチック、木に分けてから清掃センターに持っていきます。●「エアコン」「テレビ」「冷蔵庫」「洗濯機」は捨てる時にお金がかかります。



竹田市ごみの分け方辞典(英語版)





くらし



- ・玄関では靴を脱ぎましょう。
- ・脱いだ靴はきちんとそろえるのがマナーです。
- ・夜遅くや朝早くに大きな声や音を出して周りの人に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・たばこの吸いがらや空き缶、ごみなどを道やごみ箱以外の場所に捨てないようにしましょう。
- ・出かけるときは必ず家のカギを閉めましょう。



同じ地域に住む人たちが、おたがいに助け合い、住みやすいまちをつくるための集まりです。
地域の活動に参加し、地域の人と知り合いになっておくことで、安心・安全につながります。

おでかけ

出かけるときは必ず在留カードを持ちましょう。



- ・現金(キャッシュ)しか使えないお店があるので、現金も準備しておきましょう。
- ・お金を払う前に商品を開けてはいけません。中身を確認したいときは、お店の人へ聞きましょう。
- ・手に取った商品を買わないときは、元の場所に戻しましょう。
- ・レジ袋はお金がかかることが多いです。マイバッグを持っていきましょう。



- ・服やさいふなどの大切なものはロッカーに入れましょう。
- ・体を洗ってから湯船(お湯)に入りましょう。
- ・タオルや髪は湯船につけないようにしましょう。



銀行・郵便



銀行では、口座をつくり、外国へお金を送ることができます。
使わなくなった口座は、銀行で解約してください。
自分の口座、キャッシュカード、通帳を他の人にあげたり
売ったりしてはいけません。
手続きの方法は銀行によって違うので、詳しいことは銀行に問合せてください。

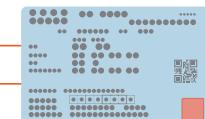


手紙や荷物を送るときは、切手をはってポストに入れるか、郵便局に持ていきましょう。
はがきや切手は、郵便局やコンビニで買うことができます。



病気・けがをしたら

病気やけがをして病院に行くときは、必ず保険証と身分証明書(在留カードやパスポートなど)を持ちましょう。
日本語でのコミュニケーションがしんぱいな人は日本語を話せる人と一緒に行きましょう。



病院のながれ

- ① 受付で保険証をみせます。
- ② 診察票に痛いところや悪いところを書きます。
- ③ 名前を呼ばれたら、へやに入って、お医者さんに悪いところを伝えます。
- ④ 受付でお金をおはります。薬があるときは処方箋(薬をもらうための紙)をもらいます。
- ⑤ 薬局で処方箋をわたして、薬をもらいます。このときに、薬のお金をおはります。

交通



基本ルール

- 歩く人は右がわを、
自動車や自転車は左がわを通ります。
- 信号や道路標識を守りましょう。



歩行者

- 道路を渡るときは信号があるところや横断歩道を渡りましょう。
- 夜は反射材(ライトが当たると光るもの)を身につけたり明るい色の服を着ましょう。



自転車

- 車道(車が走る道)の左がわを走りましょう。
- 暗くなったらライトをつけましょう。
- お酒を飲んだ人は自転車に乗ってはいけません。
- 二人乗り、傘や携帯電話やイヤホンを使いながら運転してはいけません。
- ヘルメットをかぶりましょう。



自動車 バイク

- 運転するときは、必ず運転免許証を持ちましょう。
- 車に乗るときは必ずシートベルトをしましょう。
- バイクに乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう。
- 暗くなったら早めにライトをつけましょう。
- お酒を飲んだ人は運転してはいけません。
- 運転中は携帯電話を使ってはいけません。



鉄道

- 駅で、目的の場所までの料金を確認して、切符を買います。



- 駅員さんに切符を見せるか、自動改札機に切符を入れて改札ゲートを通ります。



バス

- バス停でバスを待ちます。目的のバス停を通りのバスか、確認して乗ります。

- 乗るときは、整理券(番号が書いてある小さな紙)を取ります。
- 自分が降りるバス停が近づいたらボタンを押します。
- 降りるときは、整理券の番号の料金を料金箱に入れます。

おつりは出ないので、小銭を準備しましょう。



タクシー

- 駅などのタクシー乗り場に行くか、タクシー会社に連絡してタクシーを呼びます。
- タクシーに乗ったら、運転手に目的の場所を伝えます。
- 目的地についてたら運転手に料金を払います。



公共交通機関 (電車やバスなど)

- 携帯電話はマナーモードにして、電話はしないようにしましょう。
- 大きな声で騒がないようにしましょう。
- 列に並んで待ちましょう。
- 降りる人が先です。